

最新の省エネ情報！「原単位管理」の手法！「管理標準」の作成演習！

工場等

「判断基準」の活用（実践編）

日時：平成30年 1月 26日(金) 10:00~16:00

場所：省エネルギーセンター 会議室

住所：〒108-0023 東京都港区芝浦二丁目11番5号 五十嵐ビル4階

※受講生には別途案内地図をお送り致します。

受講対象者(目安)

初級 (入門) 中級 上級

- 事業者クラス分制度により省エネが停滞しているBクラスの事業者は、必要に応じて工場等現地調査等が実施されています。調査では、「エネルギー消費原単位」の悪化要因と省エネ法の「判断基準」の遵守状況を調査します。
- 本講座では、
 - (1) 最新の省エネ情報（省エネ法の改正の動向（「判断基準」の見直し）等）を紹介します。
 - (2) 「原単位管理」の解決法の一手法として **相関関数、回帰分析法**とその事例を紹介します。
 - (3) 省エネ法「判断基準」のポイント解説し、現場で役立つ「管理標準」の作成を演習します。
 - (4) 「判断基準」と **回帰分析法**を活用し 原単位22%低減、省エネ大賞資源エネルギー庁長官賞受賞した事例を紹介いたします。
- 下記の事業者様の受講をお奨めします。
 - (1) 新たに「管理標準」を作成したい。現在運用している「管理標準」を見直したい。
 - (2) 悪化しているエネルギー消費原単位を改善したい。エネルギー消費原単位の分母を見直したい。
 - (3) 停滞している省エネ活動を「管理標準」を活用して効果があるものにしたい。

＜カリキュラム＞

- 最新の省エネ情報（省エネ法の改正の動向等）
- エネルギー消費原単位管理と回帰分析法と事例紹介
- 「判断基準」の解説と現場で役立つ「管理標準」の作成演習
- 「判断基準」と「回帰分析法」を活用した省エネ改善事例

【講師】

(一財)省エネルギーセンター
エネルギー使用合理化専門員 野網 正幸

株式会社TKX
教育研修部 部長 松井 憲一

＜受講要領＞

1. 定員 30名（最小開催人数8名） お早めにお申し込み下さい。
2. 申込み方法 下記の申込書に記入後、ファックスまたはE-mailにてお申し込み下さい。
(受付次第、受講票・請求書・会場案内図を郵送いたします)
3. 受講料（消費税込） **一般：32,400円 賛助会員：25,920円**
4. 支払い方法 請求書がお手元に到着次第、指定口座にお振込み下さい
(振込手数料はご負担下さい。お支払い期日は原則として開催日の前日までです。)
キャンセルは実施（前日起算）7日前までです。それ以降のキャンセルについては理由の如何を問わず受講料はご請求させていただきます。
5. 申込み／問合せ先 一般財団法人省エネルギーセンター 省エネ講座担当 E-mail: teceduc@eccj.or.jp
〒108-0023 東京都港区芝浦2-11-5 五十嵐ビルディング TEL:03-5439-9774

1/26「判断基準の理解と活用・工場編」

受講申込書

申込日：平成 年 月 日

■会社名・事業所名		<input type="checkbox"/> 賛助会員 <input type="checkbox"/> 一般 (会員 No. _____)		センター使用欄
■所在地 〒 _____		お支払予定日：平成 年 月 日		■申込責任者名（所属部署名・役職） ※請求書、受講票送付先
■電話	■Fax	■E-mail		

■受講者記入欄

受付番号	フリガナ	所属部署	受講料
	受講者氏名		
受付番号	フリガナ	所属部署	受講料
	受講者氏名		
	電話	E-mail	

お申し込みは FAX : 03-5439-9776 またはメール teceduc@eccj.or.jp まで